

佐賀市自動車運送事業経営健全化計画の平成22年度実施状況

第1 計画と具体的な措置の状況

佐賀市自動車運送事業経営健全化計画（以下「経営健全化計画」という。）では、資金不足比率を経営健全化基準未滿とするための方策として、次の4つの柱を掲げている。

- 1 増収対策
- 2 サービス向上対策
- 3 節減対策
- 4 資金不足額の解消対策

平成22年度の経営健全化計画の具体的な措置の状況は、次のとおりである。

1 増収対策

- (1) 中高生を対象に夏休み及び冬休みの期間中に市営バス全路線が乗り放題になる「ノりのりきっぷ」を新商品として発売
 - ・利用実績：夏休み343枚、冬休み244枚
- (2) ラッピング広告をはじめ、各種媒体での広告を拡大
 - ・25台にラッピング広告を実施（契約実績：新規5台、終了4台）
- (3) 車庫の一部及び旧回転場用地を月極駐車場として活用し、また、事務所の一部を貸事務所及び貸会議室として活用
 - ・月極駐車場の契約実績：交通局敷地内53台、旧回転場12台
- (4) 中心市街地共通駐車券を市営バスの乗車券として利用できるサービスを継続して実施
 - ・利用実績：5, 222件
- (5) 1日フリー乗車券に特典クーポンを付加
 - ・入館料割引や飲食物などのサービス提供施設：10施設

2 サービス向上対策

- (1) 南部4支所の駐車場を活用し、自家用車を止めてバスに乗り換えるパーク&バスライド事業を試行的に実施
 - ・利用実績：11人
- (2) 地区公民館のスペースを活用し、自転車を利用してバスに乗り換えるサイクル&バスライド事業を試行的に実施
 - ・利用実績：4人
- (3) 佐賀城下ひなまつりの期間中及びクリスマスシーズンにバス車内を装飾した「デコレーションバス」を運行

- (4) ノーマイカーデー割引サービスを継続して実施
 - ・毎週水曜日に運転免許証の提示で運賃が半額になる割引サービス
- (5) ノンステップバスを3台導入
 - ・全車両64台中21台導入（導入率32.8%）
- (6) バス停上屋6基及びベンチ8台を設置
- (7) 民間バス事業者と連携して「バスの日」のイベントを継続して開催
 - ・バスの試乗、関連グッズの販売、小学生のバスの絵の展示等
- (8) バスの乗り方教室を開催
 - ・佐賀大学附属小学校の1年生120人を対象

3 節減対策

- (1) 平均5%の給与カットを実施
- (2) 正規職員の新規採用凍結を継続して実施
- (3) 職員の嘱託化を継続して実施

4 資金不足額の解消対策

一般会計から経営健全化資金の繰出し

- ・経営健全化資金繰出金 150,000千円

第2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

年度 区分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成21年度)	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)
当初計画A	—	△1,361	151,321	159,736	150,557	141,673
解消実績額B	—	43,042	183,103	—	—	—
現在計画C	—	43,042	183,103	159,736	150,557	141,673
B-A又はC-A	—	44,403	31,782	0	0	0
資金不足額	659,057	616,015	432,912	273,176	122,619	—

第3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度 (平成21年度)		平成22年度 (第2年度)		平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)	平成25年度 (第5年度)
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	101.0	103.8	95.0	77.6	64.4	51.6	29.5	8.5

第4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

経営健全化計画の実施内容を広く市民に周知するため、平成22年4月に市及び交通局のホームページに経営健全化計画を掲載し、「市報さが」5月1日号に経営健全化計画の概要を掲載した。

また、平成21年度の経営健全化計画の実施状況について、平成22年9月に市議会へ報告するとともに、平成22年10月に市及び交通局のホームページに掲載し、「市報さが」12月1日号に当該実施状況の概要を掲載した。